

第38期 中間事業報告書

(平成16年 4 月 1 日から平成16年 9 月30日まで)

株式のご案内

決算期	3月31日
定時株主総会	6月に開催
同総会権利行使株主確定日	3月31日
配当金受領株主確定日	3月31日および中間配当金の支払を行うときは9月30日
公告掲載新聞	日本経済新聞 決算公告に代えて、貸借対照表および損益計算書は、当社ホームページ (http://www.consec.co.jp) に掲載しております。
名義書換代理人	〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目4番3号 UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 UFJ信託銀行株式会社 大阪支店証券代行部 TEL0120-094-777 (通話料無料)
同取次所	UFJ信託銀行株式会社 全国本支店 野村證券株式会社 全国本支店
単元未満株式の買取請求および買増請求	単元未満株式の買取請求および買増請求は、上記名義書換代理人事務取扱場所および取次所にて受付けております。また、株式会社証券保管振替機構をご利用されている場合は、お取引の証券会社にお申し出下さい。

○株式関係のお手続き用紙のご請求は、次のUFJ信託銀行の電話およびインターネットでも24時間承っております。

電話(通話料無料) 0120-244-479 (本店証券代行部)
0120-684-479 (大阪支店証券代行部)
インターネットホームページ <http://www.ufjtrustbank.co.jp/>



株式会社コンセック

ごあいさつ

株主の皆さまには、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここに当社第38期中間期における営業報告書をお届けし、その概要等につきましてご報告申し上げます。

当中間期は、中国を中心としたアジア地域での需要拡大が国内の素材系資材の価格高騰をもたらしたことや、原油価格の急激な上昇による経済不安などが国内の景気回復基調を減速させるなど、厳しい環境下に推移いたしました。また、相次いで日本列島に上陸し、各地に大きな被害を出した大型台風の影響で流通機能の混乱や工期の遅れなどが続き、消費全体の需要を低迷させました。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、新しい街づくりには欠かせない旧来建築物の解体リニューアル工事分野における無公害工事をめざし、音・振動・粉塵の出ない工法に適応した製品開発とその普及を重点的に推進、提案してまいりました。その結果、当中間期の決算状況は以下のとおりであります。

	〔第37期中間期〕	〔第38期中間期〕	〔対前年比〕
売上高（連結）	4,299百万円	4,241百万円	98.6%
営業利益（連結）	△ 77百万円	17百万円	—
経常利益（連結）	△ 15百万円	23百万円	—
中間純利益（連結）	△ 29百万円	△ 16百万円	—

（注）営業利益以下は前年がマイナスのため対前年比を表示しておりません。

連結売上高におきましては4,241百万円（前年同期比58百万円〔1.4%〕減）にとどまりましたが、損益面におきましては、徹底したコスト低減と営業費用の削減を推進し、収益体質の改善に取り組んだ結果、営業利益は17百万円、経常利益は23百万円と前期の赤字を大幅に改善いたしました。しかしながら中間純利益は台風および水害等による損失金や仕入商品のクレームによる和解損失金等を特別損失に計上したため、前中間期よりも改善されたとはいえ、誠に遺憾ながら16百万円の損失となりました。

セグメント別の売上高は次のとおりです。

（単位：千円）

事業区分	第37期中間連結会計期間		第38期中間連結会計期間		増 減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
切削機具事業	1,653,643	38.5%	1,658,691	39.1%	5,048	0.3%
特殊工事業	680,840	15.8	463,817	10.9	△ 217,022	△31.9
建設・生活関連品事業	1,763,637	41.0	1,885,225	44.5	121,588	6.9
その他の事業	201,308	4.7	233,595	5.5	32,287	16.0
合計	4,299,428	100.0	4,241,329	100.0	△ 58,099	△ 1.4

各区分に属する主要な製品

事業区分	主 要 製 品
切削機具事業	コアドリル、ウォールカッター、ダイヤモンドコアビット、自動送り装置等
特殊工事業	アンカー工事、ダイヤ穿孔・切断工事、ワイヤーソー工事等
建設・生活関連品事業	コンクリートアンカー類、コンプレッサー、グラインダー、物置、エアコン等
その他の事業	自動制御盤・配電盤・製缶・精密板金加工等

以上により、株主の皆さまのご支援にそうよう改善努力をしてまいりましたが、ご期待どおりの結果には至らず、誠に不本意ながら、中間配当金につきましては実施を見送らせていただきたいと存じます。ご了承賜りますようお願い申し上げます。

下期の見通しにつきましては、今後も海外景気や原油高による原材料価格の上昇が続くものと予想される中、企業の生存競争はますます激しくなり、シェア争いによる価格競争がますます厳しくなると思われま。

このような状況のもと、当社といたしましては本年6月、中国に設立した子会社によるダイヤモンド切削機具の生産を早期に軌道に乗せ、オリジナル製品のコストダウン実現をはかり、価格競争に耐え抜く企業力を向上させてまいります。また、本年7月に設立した子会社による介護サービス事業の展開により、高齢化社会のニーズに貢献していくと共に、他の各事業部門とのシナジー効果を発展させてまいります。管理部門においては販売費及び一般管理費の一層の圧縮に努め、利益効率経営に全力をあげてまいります。

株主の皆さまにおかれましては今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

平成16年11月

代表取締役社長

佐々木孝隆

連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	第37期中間期末 平成15年9月30日現在	第38期中間期末 平成16年9月30日現在
(資産の部)		
流動資産	4,381,250	4,543,717
現金及び預金	768,854	689,933
受取手形及び売掛金等	1,948,294	2,189,638
有価証券	143,743	137,292
たな卸資産	1,357,342	1,401,344
繰延税金資産	18,056	21,988
その他	153,197	112,569
貸倒引当金	△ 8,236	△ 9,048
固定資産	7,859,043	7,727,222
有形固定資産	6,490,916	6,462,641
建物及び構築物	2,017,373	2,000,411
土地	4,288,921	4,288,921
その他	184,622	173,309
無形固定資産	21,949	30,444
投資その他の資産	1,346,178	1,234,137
投資有価証券	335,053	329,579
繰延税金資産	793,633	696,612
その他	400,052	366,689
貸倒引当金	△ 182,559	△ 158,743
資産合計	12,240,293	12,270,940

(単位：千円)

科 目	第37期中間期末 平成15年9月30日現在	第38期中間期末 平成16年9月30日現在
(負債の部)		
流動負債	3,157,717	3,230,044
支払手形及び買掛金等	1,934,743	1,873,006
短期借入金	1,008,957	1,190,055
未払法人税等	16,276	27,043
賞与引当金等	32,167	34,151
その他	165,574	105,789
固定負債	758,338	620,481
長期借入金	572,807	385,790
退職給付引当金	153,223	186,926
役員退職慰労引当金	14,600	19,758
連結調整勘定	8,291	5,922
その他	9,417	22,086
負債合計	3,916,055	3,850,525
(少数株主持分)		
少数株主持分	10,853	32,238
(資本の部)		
資本金	4,090,270	4,090,270
資本剰余金	4,351,970	4,351,970
利益剰余金	26,648	100,794
その他有価証券評価差額金	△ 108,274	△ 103,306
為替換算調整勘定	△ 1,935	△ 4,866
自己株式	△ 45,293	△ 46,686
資本合計	8,313,385	8,388,176
負債、少数株主持分及び資本合計	12,240,293	12,270,940

(注) 千円未満の金額は、四捨五入で表示しております。また、合計金額は必ずしも一致しません。

単体財務諸表

連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	第37期中間期	第38期中間期
	自 平成15年4月1日 至 平成15年9月30日	自 平成16年4月1日 至 平成16年9月30日
売 上 高	4,299,428	4,241,329
売 上 原 価	3,343,692	3,280,906
売 上 総 利 益	955,736	960,423
販売費及び一般管理費	1,032,756	943,820
営 業 利 益	△ 77,021	16,604
営 業 外 収 益	81,057	38,711
受 取 利 息	917	1,394
投資有価証券利息及び配当金	16,155	16,940
売買有価証券運用益	46,174	—
受 取 手 数 料	4,218	4,123
そ の 他	13,594	16,255
営 業 外 費 用	18,911	32,692
支 払 利 息	13,487	10,399
手 形 売 却 損	4,175	2,172
売買有価証券運用損	—	16,949
そ の 他	1,250	3,172
経 常 利 益	△ 14,875	22,622
特 別 利 益	16,548	6,825
投資有価証券売却益	15,064	6,825
そ の 他	1,484	—
特 別 損 失	3,821	28,138
固定資産売却除却損	324	652
和 解 損 失 金	—	19,602
水 害 損 失 金	—	5,871
そ の 他	3,497	2,013
税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益	△ 2,148	1,310
法人税、住民税及び事業税	16,276	16,349
法人税等調整額	9,937	3,084
少 数 株 主 損 益	1,038	△ 1,754
中 間 純 利 益	△ 29,399	△ 16,370

(注) 千円未満の金額は、四捨五入で表示しております。また、合計金額は必ずしも一致しません。

貸借対照表

(単位：千円)

科 目	第37期中間期末	第38期中間期末
	平成15年9月30日現在	平成16年9月30日現在
(資産の部)		
流 動 資 産	4,114,262	4,224,162
固 定 資 産	7,824,689	7,793,155
有形固定資産	6,393,322	6,369,934
無形固定資産	21,296	29,458
投資その他の資産	1,410,070	1,393,763
資 産 合 計	11,938,951	12,017,317
(負債の部)		
流 動 負 債	2,918,406	3,060,878
固 定 負 債	648,984	524,213
負 債 合 計	3,567,390	3,585,092
(資本の部)		
資 本 金	4,090,270	4,090,270
資 本 剰 余 金	4,351,970	4,351,970
利 益 剰 余 金	81,691	140,007
その他有価証券評価差額金	△ 107,077	△ 103,336
自 己 株 式	△ 45,293	△ 46,686
資 本 合 計	8,371,562	8,432,225
負 債 ・ 資 本 合 計	11,938,951	12,017,317

(注) 千円未満の金額は、四捨五入で表示しております。また、合計金額は必ずしも一致しません。

トピックス ●

損益計算書

(単位：千円)

科 目	第37期中間期	第38期中間期
	自 平成15年4月1日 至 平成15年9月30日	自 平成16年4月1日 至 平成16年9月30日
売 上 高	3,969,380	3,957,661
売 上 原 価	3,068,901	3,057,245
販売費及び一般管理費	973,641	885,339
営 業 利 益	△ 73,162	15,077
営 業 外 収 益	80,380	37,874
営 業 外 費 用	16,117	28,509
経 常 利 益	△ 8,900	24,442
特 別 利 益	16,548	6,825
特 別 損 失	598	26,411
税引前中間純利益	7,051	4,856
法人税、住民税及び事業税	15,978	15,332
法人税等調整額	9,703	3,298
中 間 純 利 益	△ 18,630	△ 13,774
前 期 繰 越 利 益	100,321	153,781
中 間 未 処 分 利 益	81,691	140,007

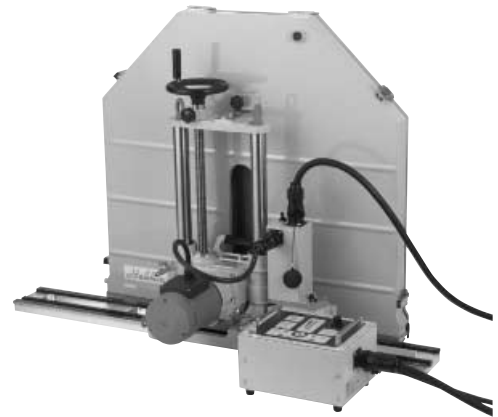
(注) 千円未満の金額は、四捨五入で表示しております。また、合計金額は必ずしも一致しません。

ウォールカッターCDW-40AE型

当社の主力商品であるウォールカッターの新型機種として、CDW-40AE型を、10月に新発売いたしました。

主な特長としましては、従来機種に比べ出力が約1.5倍の超強力電動モータを搭載することにより、最大40インチの大径ブレードでの切断が可能になりました。これにより、最高42cmの厚さの壁を切断することが出来ます。

また、トラックレールのどの部分からでもウォールカッター本体の着脱を可能にしたことにより、切断作業の効率化・省力化を実現いたしました。



ウォールカッターCDW-40AE型

株式の状況

(平成16年9月30日現在)

- ① 会社が発行する株式の総数 14,300,000株
 ② 発行済株式総数 9,320,056株
 ③ 株主数 1,590名
 ④ 大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数	議決権比率
日本鋳泉株式会社	1,296千株	14.4%
コンセック従業員持株会	450	5.0
佐々木秀隆	448	4.9
有限会社オカダ興産	297	3.3
原田主税	286	3.1
株式会社損害保険ジャパン	217	2.4
株式会社もみじ銀行	171	1.9
朝日生命保険相互会社	157	1.7
西川物産株式会社	155	1.7
株式会社アライドマテリアル	146	1.6

- (注) 1. 持株数については千株未満を切捨てております。
 2. 当社は自己株式171,146株を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。

役員

(平成16年9月30日現在)

代表取締役社長	佐々木 秀 隆
取締役	千 田 稔
取締役	岡 田 真 一
取締役	福 田 多喜二
取締役	木 曾 真理行
常勤監査役	吉 本 文 雄
監査役	加 藤 公 敏
監査役	中 元 正 彦

会社の概況

(平成16年9月30日現在)

商 号	株式会社 コンセック
英 文 名	CONSEC CORPORATION
設 立	昭和42年11月6日
資 本 金	40億90百万円
従 業 員 数	273名
主 な 事 業 内 容	当社はつぎの物品の製造および仕入販売、 コンクリート特殊工事ならびに不動産施設 の賃貸を行っています。

〔切削機具部門〕
 穿孔・切断機器
 ダイヤモンド切削消耗品
 特注機
 切削関連機具等

〔特殊工事部門〕
 アンカー工事、コアボーリング・カッター
 工事、ワイヤーソー工事、ジベル工事等

〔建設・生活関連品部門〕
 建設機械・工具
 建設資材
 住宅・OA機器
 生活関連機器等
 不動産施設賃貸

ホームページ
 連結子会社

<http://www.consec.co.jp>

北斗電気工業株式会社 (広島県呉市)
 株式会社サン・ホクト (広島県呉市)
 株式会社サンライフ (広島市西区)
 南通康實克工程工具有限公司 (中国・江蘇省南通市)
 祥建企業股份有限公司 (台湾・台北市)

事業所

(平成16年9月30日現在)

本 社	広島市西区商工センター四丁目6番8号 TEL (082) 277-5451
支 店	東京、大阪
営 業 所	札幌、仙台、横浜、名古屋、 岡山、広島、高松、福岡、 キャドム店他20ヶ所
工 場	広島工場
物流センター	広島配送センター